

① 毒ガス戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8350-1031-1 18,000円	② 毒ガス戦関係資料II 吉見義明・松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-1022-8 18,000円	③ 思想彙報II 荻野富士夫 編・解説 ISBN978-4-8350-1023-5 15,000円	④ 戦時下国民栄養の現況調査報告(昭和18年) 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8350-1024-2 15,000円	⑤ 第次上海事変における第九師団軍医部一隊中白誌 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1025-9 18,000円	⑥ 瀋陽橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1026-6 9,000円	⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説 ISBN978-4-8350-1027-3 9,000円	⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書II 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1028-0 9,000円	⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1029-7 8,500円	⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1030-3 9,000円	⑪ 二反音蔵・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8350-1031-0 8,000円	⑫ 東亞諸民族の死亡に関する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説 ISBN978-4-8350-1032-7 12,000円	⑬ 関東軍参謀部作成総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説 ISBN978-4-8350-1033-4 8,500円	⑭ 軍律法廷審判例集 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1034-1 9,500円	⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説 ISBN978-4-8350-1035-8 9,500円	⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説 ISBN978-4-8350-1036-5 9,500円	⑰ 毒ガス戦教育関係資料II 内藤裕史 編・解説 ISBN978-4-8350-1037-2 9,500円	⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-1037-9 9,000円	⑲ 日本占領下上海における日中要人の生活の記録 高橋博文 編・解説 ISBN978-4-8350-1038-6 9,500円	⑳ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-1039-3 18,000円	㉑ ベンゾリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説 ISBN978-4-8350-1040-0 8,500円	㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過 茶園義男 編・解説 ISBN978-4-8350-1041-7 9,000円	㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全6冊 別冊1 常石敬 解説 全10冊 ISBN978-4-8350-575-2 19,000円	㉔ 山東出兵時における「第三師団特種研究記事」 福島幸宏 編・解説 ISBN978-4-8350-4750-8 20,000円	㉕ 宣撫月報 全8冊 別冊1 山本武利 解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5646-6 14,500円	㉖ 五・二五事件期憲兵司令部関係文書 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-5655-3 12,000円	㉗ 関東軍化学部・毒ガス戦教育講習関係資料 松村高夫・松野誠也 編・解説 ISBN978-4-8350-5656-0 20,000円	㉘ 資料集成 戦争と障害者(第1巻)全7冊 清水 寛 編 全7冊 ISBN978-4-8350-5758-9 140,000円	㉙ 陸軍省「調査彙報」全5冊 別冊1 松野誠也 編・解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5834-7 27,000円	㉚ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊 別冊1 小林 茂 解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5837-2 17,000円	㉛ 大同保育隊報告 藤野 豊 編・解説 ISBN978-4-8350-5838-9 15,000円	㉜ 戦場心理の研究 全4冊 岡田靖雄 解説 全4冊 ISBN978-4-8350-5839-6 22,000円	㉝ 満洲事変日誌記録 全3冊 芳井研 解説 全3冊 ISBN978-4-8350-5840-3 20,000円	㉞ 「合作社事件」関係資料 全2冊 「合作社研究」解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5832-1 40,000円	㉟ 情報 全9冊 別冊1 三好 章 解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5856-3 139,000円	㊱ 南満州鉄道株式会社 帝国議会説明資料・別冊 芳井研 解説 ISBN978-4-8350-5857-0 12,000円	㊲ 陸軍経理学校五十年史 全8冊 中野 良 解説 全10冊 ISBN978-4-8350-5823-8 39,000円	㊳ 「研究彙録 地図」全3冊 小林茂遊・理雄 解説 全3冊 ISBN978-4-8350-5833-6 54,000円	㊴ 東京時事資料月報 芳井研 解説 ISBN978-4-8350-5837-4 12,000円	㊵ 特調班月報・通讯 全4冊 三好 章 解説 全4冊 ISBN978-4-8350-5838-1 64,000円	㊶ 大阪府特高警察関係資料(昭和10年) 塚崎昌之 解説 ISBN978-4-8350-5844-2 20,000円	㊷ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-5845-9 19,000円	㊸ 内外地憲兵隊にみる検閲錬成 北博昭 編・解説 ISBN978-4-8350-5846-6 20,000円	以後新資料発見次第、逐次刊行予定
---	--	--	--	---	--	---	---	--	--	--	--	--	---	--	---	--	---	---	--	---	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	---	---	--	--	--	--	---	---	--	---	------------------

不二出版  
〒113 東京都文京区向丘1-1-11  
TEL 03-3811-4433  
FAX 03-3811-4464  
振替 001601194084

# 十五年戦争極秘資料集

軍隊における風紀、教練、經理、衛生などの検査の一種である「検閲」報告書を収録。  
軍事的緊張が高まりつつある昭和初期の、憲兵隊の内情を知る貴重資料を復刻。

## 内外地憲兵隊にみる検閲錬成

北博昭 編・解説 本体価格 20,000円+税  
B5判・上製・函入 2014年4月刊行  
412頁 ISBN978-4-8350-6846-6

不二出版

各巻ごとの分売可

★十五年戦争極秘資料集全30集の完結後、新たに発見された資料・文書を  
基に、補巻として刊行。未公表「極秘」文書を復刻し解説を付して刊行！



本書における「検閲」とは、取り締まり目的で一般の郵便物や出版物の内容を検査する類のものではなく、軍隊を錬成するために行われた軍事検査の一種である。軍紀や兵器の整備状況、衛生状態、銃剣術や捕縛術などの教練、また内務や経理なども対象事項であり、軍隊教育令、師団司令部条例、特命検閲条例といった法令が根拠となっている。

本書に収録した「検閲」が行われたのは一九二八・二九年、大正デモクラシーの雰囲気も残る昭和初期で、特高や憲兵による思想運動への弾圧が強まりつつある時期だった。

そのような中、国内外の憲兵隊で行われた検閲終了後に出される「講評」をとりまとめたものが本資料であり、「内地」では憲兵司令官峯幸松による大阪憲兵隊の検閲講評、「外地」では威興憲兵隊長坂本俊馬による威興憲兵隊の検閲講評等を収録する。

十五年戦争を目前にひかえた当時の、「軍の儀表」をもって自負する憲兵の実像、またさらに期待される理想像を窺うことのできる貴重資料に、北博昭氏による解説を付して、「十五年戦争極秘資料集 補巻43」として刊行し広く近現代史研究に供する次第である。

(不二出版)

I 「内地」 大阪憲兵隊

(1) 大阪憲兵隊長ニ与フル訓示〔憲兵司令官〕

- イ 検閲講評 大阪憲兵隊本部、大阪憲兵分隊、高槻憲兵分遣所
- ロ 検閲講評 築港憲兵分隊、難波憲兵分遣所、信太山憲兵分遣所
- ハ 検閲講評 和歌山憲兵分隊、加太憲兵分遣所
- ニ 検閲講評 篠山憲兵分隊
- ホ 検閲講評 神戸憲兵分隊

(昭和三年七月二日～二五日)

II 「外地」 威興憲兵隊

(1) 隊下検閲状況ノ件報告〔威興憲兵隊長〕

① 昭和三年度威興憲兵隊検閲総評〔威興憲兵隊長〕

- イ 検閲講評 元山憲兵分隊
- ロ 検閲講評 威興憲兵分隊
- ハ 検閲講評 惠山鎮憲兵分隊
- ニ 検閲講評 新嘉坡鎮憲兵分遣所

(昭和三年九月一五日～一〇月二四日)

(2) 隊下検閲状況ノ件報告〔威興憲兵隊長〕

① 昭和四年度威興憲兵隊検閲総評〔威興憲兵隊長〕

- イ 検閲講評 惠山鎮憲兵分隊
- ロ 検閲講評 元山憲兵分隊
- ハ 検閲講評 威興憲兵分隊
- ニ 検閲講評 新嘉坡鎮憲兵分遣隊

(昭和四年八月二日～一〇月七日)



大阪憲兵隊長ニ与フル訓示

昭和三年七月二十五日 於神戸憲兵分隊

茲ニ大阪憲兵隊本部並隊下各分隊ヲ検閲シ隊員一同學テ意氣軒昂克ク本職ノ意圖ヲ體シ熱誠職務ニ服シ其ノ成績概シテ良好ナルヲ認ムルハ本職ノ欣懐ニ堪ヘサル處ナリ

今左ニ本職ノ意圖ヲ示シ將來執務ノ準繩トナサントス

一 軍紀風紀 軍紀風紀ノ肅正ハ概シテ良好ノ状態ニアルモノト認ム

モ可ナリ速カニ有段者ヲ出  
捕繩術ハ概シテ可ナリ  
馬術ハ馬ト人ト其ノ氣合一致  
長足ノ進歩ヲナセリ只班長  
列マテノ感アリ一層ノ訓練  
七、兵器  
兵器ノ保管出納手入ハ概シテ  
點ハ速カニ改善スルヲ要  
刀鞘ノ曲レルモノニ  
騎銃負革ノ塗油足ラサル  
騎銃負革ノ塗油足ラサル

憲兵隊長

検閲講評綴

威興憲兵隊長

坂本俊馬

漸ク滋ク誠ニ憂慮スヘキ状態ヲ現出セリ此等ノ缺點ハ軍ノ為ニハ最モ厭フヘキ事項ニシテ而モ其ノ多クハ不知不識ノ間ニ感染傳播ノ力ヲ有ス

憲兵ハ其ノ職務上之等不健全ナル環境ニ直接スルノ機會多キヲ以テ特ニ内ニ確乎タル自覺堅實ナル信念ヲ蔵スルニ非サレハ満足スヘカラス即チ我カ國體ノ尊嚴ト建軍ノ由來トヲ會得センノ又一面外來思想ノ根本的誤謬ニ對スル批判能力ヲ附與セサルヘカラス斯クシテ眞ノ自覺理解及信念ヲ有スルニ至リ軍紀緊張シ